

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

令和 6 年 5 月 22 日

茨城県知事 大井川 和彦 殿



提出者

住 所 茨城県ひたちなか市堀口 751 番地  
氏 名 ルネサス セミコンダクタ マニュファクチャリング(株) 那珂工場  
那珂工場長 中村 竜生  
電話番号 029 (272) 3111

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 12 条第 9 項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	ルネサス セミコンダクタ マニュファクチャリング(株) 那珂工場
事業場の所在地	茨城県ひたちなか市堀口 751 番地
計画期間	令和 6 年 4 月 1 日 ～ 令和 7 年 3 月 31 日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	2814 集積回路製造業
②事業の規模	59,840,363 千円（製造品出荷額、R5 年度実績）
③従業員数	1,350 人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	<p>ウェーハ加工工程：廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、金属屑、ガラス・陶磁器屑</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・廃油：油水分離→燃料化</li><li>・廃酸、廃アルカリ：中和(+脱水)→路盤材</li><li>・廃プラスチック類：破碎→固形化燃料、他用途原材料化、原材料化 焼却(+溶融固化)→路盤材</li><li>・金属屑、ガラス・陶磁器屑：破碎→他用途原材料化、原材料化</li></ul> <p>廃水処理施設：脱水汚泥</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・汚泥：混合、分級→セメント原料、 焼却(+溶融固化)→路盤材</li></ul> <p>運搬パレット：木屑</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・木屑：破碎→燃料化(燃料チップ)</li></ul> <p>※委託廃棄物はリサイクル使用</p>

## (第 2 面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
<div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="flex: 1;"> <p>(管理体制図)</p> <pre> graph TD     A[那珂工場長] --- B[環境管理責任者]     A --- C[環境・省エネ委員会]     B --- D[環境・省エネ部門委員会]     B --- E[環境管理活動実施 18 部門 (各職場)]           </pre> </div> <div style="flex: 2;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <b>環境・省エネ委員会</b>            委員長：工場長            委員：副工場長、環境管理責任者、代表部長、            エネルギー管理者、分科会主査、事務局         </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <b>廃棄物削減分科会</b>            *事業所の廃棄物削減計画の策定            委員：主査、副主査、部門代表            特別管理産業廃棄物管理責任者、事務局         </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <b>環境・省エネ部門委員会</b>            委員：環境管理責任者、部門実行委員、            分科会副主査、事務局         </div> </div> </div>			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
① 現状	【前年度（令和 5 年度）実績】「別紙のとおり」		
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】「別紙のとおり」		
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、金属屑、ガラス・陶磁器屑、木屑、 がれき類 ・ 職場及び廃棄物保管場所への排出方法ポスターの掲示、分別保管場所の設置 ・ 全従業員に対し、ISO14001 に基づく一般教育の実施(分別廃棄の徹底等)		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、金属屑、ガラス・陶磁器屑、木屑、 がれき類 ・ 現状実施している取組の継続と廃棄物保管場所の的確な管理 (分別見直し時の排出方法ポスターの改定と全従業員への周知)		

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（ 令和5 年度）実績】 「別紙のとおり」		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組） ※自らの再生利用なし		
② 計画	【目標】「別紙のとおり」		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組） ※自らの再生利用なし		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度（ 令和5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	その他(注1)
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	35,409.3 t	0 t
	（これまでに実施した取組） 汚泥：ろ布脱水機、乾燥機付脱水機による含水率低減を推進中  （注1）汚泥以外（廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、金属屑、ガラス・陶磁器屑、木屑、がれき類など）		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	その他(注1)
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	33,638.8 t	0 t
	（今後実施する予定の取組） 汚泥：ろ布脱水機、乾燥機付脱水機による含水率低減の継続  （注1）汚泥以外（廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、金属屑、ガラス・陶磁器屑、木屑、がれき類など）		

## (第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（                      年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) ※自らの埋立処分又は海洋投入処分行為なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ※自らの埋立処分又は海洋投入処分行為なし		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（ 令和5    年度）実績】「別紙のとおり」		
	産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(これまでに実施した取組)		

## (第5面)

② 計画	【目標】「別紙のとおり」		
	産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			



## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（ 令和5年度 ） 実績】										
	産業廃棄物の種類	廃油	廃プラスチック類	金属屑	廃酸	ガラス屑	廃アルカリ	汚泥	木屑	がれき類	全廃棄物
	全処理委託量	10.27	118.33	40.88	3.73	11.26	28.44	2,949.24	11.89	4.79	3,178.83
	優良認定処理業者への 処理委託量	10.27	118.33	40.88	3.73	11.26	28.44	2,949.24	11.89	4.79	3,178.83
	再生利用業者への 処理委託量	8.58	71.44	40.88	3.73	8.34	28.44	2,482.63	11.89	4.79	2,660.72
	認定熱回収業者への 処理委託量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への処 理委託量	1.69	46.89	0.00	0.00	2.92	0.00	466.32	0.00	0.00	517.82
	(これまでに実施した取組)										
・従業員教育及び分別排出による工場内の適正な廃棄物の管理 ・マニフェスト管理システムによる適正処理されたことの確認(電子マニフェスト：平成24年11月より適用) ・委託処理業者の現地確認による適正処理されていることの確認											
②計画	【目標】										
	産業廃棄物の種類	廃油	廃プラスチック	金属屑	廃酸	ガラス屑	廃アルカリ	汚泥	木屑	全廃棄物	
	全処理委託量	9.76	112.41	38.84	3.54	10.70	27.02	2,801.78	11.30	4.55	3,019.89
	優良認定処理業者への 処理委託量	9.76	112.41	38.84	3.54	10.70	27.02	2,801.78	11.30	4.55	3,019.89
	再生利用業者への 処理委託量	8.15	67.87	38.84	3.54	7.92	27.02	2,358.50	11.30	4.55	2,527.68
	認定熱回収業者への 処理委託量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への処 理委託量	1.61	44.55	0.00	0.00	2.77	0.00	443.00	0.00	0.00	491.93
	(今後実施する予定の取組)										
・現状取組の継続による適正処理の確認											

